【まちの将来像3】

みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち

Ⅰ 旭東の概要		
まちの将来像	3	みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち
施策	3-1	生涯学習の機会を増やし情報提供を充実する
施策の 方向性	した多様な	涯学習に関する取組の基本となる計画を策定するとともに、市民、行政、教育機関などの連携により、社会的な課題や市民ニーズに対応な学習の場や機会、情報などを提供し、市民の主体的な生涯学習活動を促します。 については、学校教育との連携を図りながら、これからの時代に求められる成人教育や、公民館活動の推進、図書館の機能の充実を図り
	1	生涯学習推進体制の整備
	2	生涯学習についての普及啓発の推進
取 組	3	成人教育の推進
★: 重点プラン	4	公民館活動の推進
該当取組	5	図書館サービスの充実
	6	
	7	

2 実施計画

2	実施計画	画								★:重点	プラン該	当1	取組、◎	重点	プラン該	当事業	
I	仅 組	3-1-1	生涯学習推	進体制	訓の整	備	İ										
1	事業名	生》	重学習センターき	らめき講	講座等	実	施	事業									
		上 涯学羽	引に取り組む市民を支持	至子でし	レオリア				かき、ジュ ル事業の	ュニア、ボラ	ランティン	ア講	座の実	施	の見	方向性 込み 拝度比)	
	目的 及び	活動の充	に取り組む旧氏を叉が 実・向上を図るため、 いて講座、きらめきホー	生涯学	習セン	H 29	内容	③市内	大学等	ク美旭 連携講座の みんネットル		· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	実施		H30 年度	継続	
		実施する		7. 3. 21	.,.	年度				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7 9 1117				H31 年度	継続	
															H32 年度	継続	
								方向性 前年度比)	拡充	事業費 (百万円)	69.4		市負担分 万円)	30.7	H33 年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化技	辰里	4課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	F	
2	事業名	生》	王学習参画事業														
	目的 及び 概要	ジャンル		開する。			容			スタの実施 ノナーレの					年度 H31 年度	継続継続	
		進】	-1/王子目 (C) V · C V / 目	汉 冶元	v ン1圧										H32 年度	継続	
								方向性 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	0.9		市負担分	0.9	H33 年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化技	辰里	以課	会計区:	分	一般		事業区	分	ソフ		
3	事業名	生》	王学習推進事業														
								①生涯	学習事	業の洗いと	出し・実態	生の	把握の	内容を	の見 (対前年	方向性 込み 拝度比)	
	目的 及び		学習施策を総合的に こめの方策について検			H 29		基に、技 ②市民		検証 査の実施					H30 年度	継続	
	概要	- 12 - 41	組:3-1-2 生涯学習に	こついて	の普	年度									H31 年度	継続	
		及啓発の	推進】												H32 年度	継続	
								方向性 前年度比)	継続	事業費	0.0		市負担分 万円)	0.0	H33 年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化技	辰勇	具課	会計区:	分	一般		事業区	分	ソフ	١	

4	事業名	天	文観覧室運営事業	È												
								①市立	小•中等	学校、	、広報詞	誌、市ホ	·\^-\i	ご での	事業の の見 (対前 ⁴	込み
			oいて分りやすく解説し]るため、プラネタリウム			H 29	内容						観望会等の	の実施	H30 年度	継続
			見望会等の催しを行う。	いノ1又 泉シ	. (- 111	年度		③ オリ :	ジナル番	₹組0	の制作				H31 年度	継続
															H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続	-	業費 万円)	11.2	うち市負担分 (百万円)	10.7	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化排	辰興	!課	会計区	分	-	一般	事業区	分	ソフ	,

			1							★:重点	プラン該	当取組、②)重点フ	プラン該	当事業
I	10 組	3-1-2	生涯学習に	ついて	この普	及	咨	発の推	進						
5	事業名	生涯	王学習センター情	報提供	等実	施马	丰業	美							
									学習事	業を集約し	た情報	誌の発行		の見	方向性 込み 手度比)
	目的 及び	出前講座	市ホームページ・生涯 雲を通じて、様々な生			H 29	内容	③広報	誌・市ホ	大旭 ドームペー 連の窓口村		斧 発		H30 年度	継続
	概要	情報の提	性性を行う。			年度		31 ,11	. 1 🗖 1/4/	C->70.F1	ныс			H31 年度	継続
														H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	拡充	事業費	2.0	うち市負担分	1.9	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰興	課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	١
6	事業名	【再	掲】生涯学習参画	事業											
		len i a ca	や団体が培った知識・経験を広く還元で ・												
	目的 及び	きる場を抗	体か培った知識・経験 提供し、学習成果を活 の学習参画機会を展	かした帽		(」 内 の久種コンサートの出席者 () 草									
	概要	(3-1-1	生涯学習推進体制の	整備】		度		(17 til	(02)		大旭			H31 年度 H32	継続継続
								 方向性 前年度比)	継続	事業費	(0.9)	うち市負担分	(0.9)	年度 H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化技	辰興	!課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	<u>۲</u>
7	事業名	【再	掲】生涯学習推進	事業											
								①生涯	学習事	業の洗いと	出し・実態	態の把握の	内容を	の見	方向性 込み 手度比)
	目的 及び		学習施策を総合的に こめの方策について検			H 29			振り返り :意識調	検証 査の実施				H30 年度	継続
	概要		組:3-1-1 生涯学習拮	推進体制	の整	年度								H31 年度	継続
		備】								- ur - t-	1		ı	H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続	事業費	(0)	うち市負担分(百万円)	(0)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰興	課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	<u>۲</u>

				14.54										当事業
取	! 組	3-1-3	成人教育の	推進										
8	事業名	社会	会教育事業											
		て自主的	得とともに自らの学習 活動の充実と地域の違	車帯意記	哉を高	Н			習会の開作				の見	方向性 込み 拝度比)
	目的 及び	めることを る。	と目的に、各種講習会は	などを閉	開催す	29	 一 の は は は は は は は は は は は は は は は は は は		野女室の 大権啓発		催		年度	継続
	概要		組:2-4-2 学校•家庭	. ₩ ₩ ₩ Œ	は無	年度							H31 年度	継続
		の推進】	阻. 2-4-2 于仅*家庭	• 地域()) 座伤								H32 年度	継続
							方向性 (対前年度比)	継続	事業費 (百万円)	3.3	うち市負担分 (百万円)	3.3	H33 年度	継続
;	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振興課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	F
9	事業名	社会	会教育関係団体育	成事										
		11 A #1 -	-BB (* 171)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	I A #1		= :	研修会の関	昇催	の見	方向性 .込み 年度比)			
	目的 及び 概要	育の振興 社会教育	「関係団体の活動を促 」を図る。 「関係団体等を対象とし 援等により支援する。		29 容 ③後援事業チラシ等の庁内設置									継続継続
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											H32 年度	継続
							方向性 (対前年度比)	継続	事業費 (百万円)	0.4	うち市負担分 (百万円)	0.4	H33 年度	継続
-	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振興課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	F
10	事業名	【再	掲】家庭教育支援	事業					·		·			
			を支援するために学れ 養者同士が交流し学ひ				②保護	者のたる	ミナーの開 めの講座	の開催	所修の開催		の見	方向性 込み 拝度比)
		学級の開	要有同工が文流し手し 設や、家庭教育セミナ :等を行う。			H 29	(4)親ま	なびおて	ョッォロ ごかけ講座 級の委託	室の開催			H30 年度	継続
	概要		(すで117)。 組:2-4-2 学校・家庭	地域σ)連携	年度	⑥家庭	教育学	級分委託 級指導者 者養成講	研修会の			H31 年度	継続
		の推進】		~ LL ~ 3/4 V	- VT 1/2			H >< 12X		, < /11	_		H32 年度	継続
			1				方向性(対前年度比)	継続	事業費	(2.8)	うち市負担分	(2.2)	H33 年度	継続
1	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振興課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	F

г											★: 5	払尽ノ	/ ノン 砂	当取組	⋓里	、从ノ	ノン談	日尹来
	取	組	3-1-4	公民館活動	かの推議	隹												
	11	事業名	小学	校区公民館講座	医等実施	包事業	121											
		域住民のニーズに対応した文化、スポー							①公民 ②講習	館講座 会の開		Ě					事業の の見 (対前 ^年	込み
		各公民館において、社会教育の場として、 域住民のニーズに対応した文化、スポーツ との講座と野田催し、住民の主体的な学						内容	④講演	教育講会の開	催) - del . 1-	~ =# JU /	th a		H30 年度	継続
		熌妛		題、地域課題につい		の状	年度		施	的課題	、地域	課題	に対す	る講習会	等の	兲	H31 年度	継続
			況に合わ	せた取り組みを進める	5.												H32 年度	継続
									方向性 前年度比)	拡充	事業 (百万		16.3	うち市負担	-	8.5	H33 年度	継続
		担当課 部名 教育総務部 課名						·	興課	会計区	分	_	一般	事業	区分		ソフ	,

12	事業名	公	民館区事業補助事	業												
												· · · · · -	1域レクリエ 2を交付	ーショ	の見	方向性 込み 年度比)
			民の主体的な学習活動			H 29		②地域	活動に	とって	より活	用しや	を交が すいものと 移行を進め		H30 年度	継続
			、もって地域住民の生 ため、補助金を交付す		の振	年度							西が移行(H31 年度	継続
															H32 年度	継続
				1				方向性 ^{前年度比)}	継続	事業 (百万		7.9	うち市負担分 (百万円)	7.9	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教	育振	長興課	会計区	分	_	一般	事業区	分	ソフ	<u>۲</u>
13	事業名	中共	央公民館講座実施	事業												
		社会教育	₹の観点から、市民の	学習機会	会の充			①日本	語読み	書き学	※級の	実施			の見	方向性 込み 年度比)
	目的 及び	少人数で	ため、生涯学習センタ での学習体制による日 5民ニーズに対応する	本語読み	タ書き	H 29 年		題、地		こ応じ	た事業		雀にし、現代 こついて、名		H30 年度 H31	継続
	佩女		見代的な課題、地域課			度		ALC DO	H 1 (19/11E		7 20				年度 H32	継続
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						方向性 前年度比)	継続	事業		1.1	うち市負担分(百万円)	1.1	年度 H33 年度	継続継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教		興課	会計区	1		一般	事業区	分	ソフ	 -
14	事業名	公	 民館エレベーター	设置事	業											
															の見	方向性 込み 年度比)
			と身障者等全ての利用 しやすい施設とするた			H 29		①設置 ②実施							H30 年度	継続
	及び 概要	ベーター	で設置し、バリアフリー	めに、1 -化を図	る。	年度									H31 年度	継続
															H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続	事業		66.4	うち市負担分 (百万円)	66.4	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教	育振	興課	会計区	分	_	般	事業区	分	ハー	ド
15	事業名	小草	学校区公民館維持	補修	事業											
			区単位での住民等の主					①冬分	:民館施	設の糾	维持 沽	浦修の	宇施		の見	方向性 .込み 年度比)
	目的	寄与する	援し、生活の向上と文 ため、学習機会、情報	の提供	を行	H 29	内容	②空調	 設備改 防水・タ	修のま	€施		大胆		H30 年度	継続
	概要	快適な施	こめ公民館施設の利用 直設利用ができるよう、 こを図るため、維持補値	また、施	設の	年度		砂塞工	.p.1/18 7	工工工	4X=	,大凡			H31 年度	継続
		以 好即1	」で凶るにめ、維持補制	>(二分()	ん。			L 4 1 1		古光	- 建,	11	>+ + # In		H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続	事業 (百万		78.5	うち市負担分 (百万円)	78.5	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教	育振	興課	会計区	分	_	般	事業区	分	ハー	ド

甲	2 組	3-1-5	図書館サー	ビスσ) 杂宝					1里点	ノノンジ	《当取組 、《	ツ里ホノ	/ / / ix	コ 尹 未
_															
16	事業名) 資本	斗情報収集提供事	* 美											
	目的	に資する	(養、調査研究、レクリコ ことを目的に、図書、初 一ス等記録その他必ら	見聴覚資	科、	н	用者に②読書い、利川の主部	提供を 案内や 用者と必	行う シンフ 公要	アレンス な資料	スサービ •情報を	に管理保存 これを積極的 つなげる ービス等を	的に行	の見 (対前 ⁴ H30	方向性 込み 手度比) 継続
	及び	集し、整理	型し、保存して、市民 <i>の</i>	利用に	提供	29 年	様々な	形で資	料•'	情報提	供を行う)		年度 H31	
	概要		ニ読書案内やレファレン ⊃支援)などで、利用者 ける。			度		サービ				国会図書館 利用者の		年度 H32 年度	継続継続
							方向性 (対前年度比)	継続		業費 「万円)	175.9	うち市負担分 (百万円)	175.9	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	中	央国	図書館	会計区	分		一般	事業区	区分	ソフ	7
17	事業名	図書	 昏館利用促進事業									·			
	目的び要	教養、レスに、市民の組みを行	の市民に利用してもらい クリエーション等に資す との協働によりさまざま うとともに、市民の利便 ービス拠点の充実など	ることを な行事 ! 性の向	:目的 や取り]上の	H 29 年度	内 内 ②図書 いて検	形劇・ 動図書館 館職員 館サー 討を行	工作をによっ	等行事 活用し る市民 網の整	、ライフ たイベン :向け講 :備及び	行事・取り約 ラリフェス・ 小参加なと 座などを実 拠点の充分	ティバ ご) 芝施する 実につ	の見(対前4	方向性込み手度比)継続
			整備を行う。		н /		(4) 北摂	地区77	∄3⊧	町での)	乙 域利月	目を開始す	る	H32 年度	継続
							方向性 (対前年度比)	拡充		業費 「万円)	13.4	うち市負担分 (百万円)	13.4	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	中	央国	図書館	会計区	分		一般	事業区	区分	ソフ	7
18	事業名	読書	 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上	'					'						
	目的及び概要	読書を楽 設、関係	で乳幼児から高齢者 しむことができるよう、 課と連携し、環境を整、読書活動を推進する	学校や 備・機会	関係施	H 29 年度	取組を書場を書場る のでである。 のでは、 のでは	行う 館・学校・協 体験・協 者施 説の 児の 児の	交等書 や活護者	でおは館見学図書館で	なし会を を受け <i>。</i> で朗読会	推進計画に と実施 入れ学校と を実施 学生等に記 状を把握っ	での連携	の見 (対前 ⁴	方向性 込み 拝度比) 継続 継続
							方向性 (対前年度比)	継続		業費 「万円)	33.5	うち市負担分 (百万円)	33.5	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	中	央国	図書館	会計区	分		一般	事業区	区分	ソフ	F
19	事業名	図書	書館ICT事業												
			導入による資料管理の			Н	内①時代	とともに	一変化	とするエロ	CTの活	用を検討		の見	方向性込みま度比)
		を行い、「	ージの充実、Wi-Fi環 市民の利便性の向上を ・資料へのアクセスを窄 ・行う。	図ると	<u>L</u> 6	29 年 度	容							年度 H31 年度	継続継続
		·yu ~ \ y @	- 1 4 70											H32 年度	拡充
							方向性 (対前年度比)	継続		業費 i万円)	73.2	うち市負担分 (百万円)	73.2	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	中	央国	図書館	会計区	分		一般	事業区	区分	ソフ	-
												_			

20	事業名	図青	書館営繕事業													
											ト指針に	こそって	、計画的に	改修	事業の の見 (対前年	込み
	目的 及び	化を図る				H 29	内容		検討す :図書館	_	側エレ	ベーター	一設計		H30 年度	継続
	概要		ている図書館の改修を いして利用できる施設の			年度									H31 年度	継続
															H32 年度	継続
								与向性 前年度比)	継続	-	業費 (万円)	3.2	うち市負担分 (百万円)	3.2	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	ŧ	央国	図書	館	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド

□ 肥束の概安		
まちの将来像	3	みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち
施策	3-2	みんなが楽しめるスポーツ活動を推進する
施策の 方向性	味や年	ツ関係団体等と連携し、健康増進・生きがいづくりのイベント、スポーツ教室等を開催するとともに、各自の興齢、体力、技能等に応じて、誰もが気軽に生涯スポーツに親しむことができる環境を整えます。また、本市の ツ推進に関する取組の基本となる計画を策定します。 ポーツ等の活動・運営を支える人材の育成や互いに協力しあえるネットワークを構築します。
	1	多様な生涯スポーツ活動の推進
	2	スポーツ関係団体や指導者の育成
取組	3	
★:重点プラン	4	
該当取組	5	
	6	
	7	

2 実施計画

2	実施計画	<u> </u>								★:重点	プラン該	当取組、	◎重	点プ	ラン該	当事業
耳	文 組	3-2-1	多様な生涯	スポー	-ツ活	動の	の拊	推進								
1	事業名	生》	Eスポーツ推進事	業												
		フポーツ	推進計画に基づき、す	こべての	古足			(平成 ②用具	29年度		の見直し	.)			事業の の見 (対前年	込み
		がいつで	も・どこでも・いつまで	もスポー	-ツに	H 29	内容			▼・講習会のかけっこ、		・ングを追	加)		H30 年度	継続
		健康づく	生涯スポーツ社会の実 りのため、スポーツ機会			年度		④スポ	一ツに関	引する情報 総合型地域	の発信				H31 年度	継続
		る。								引する情報			•		H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	拡充	事業費 (百万円)	21.0	うち市負担:		0.1	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	スポ	<u>'</u> —''	ン推	進課	会計区:	分	一般	事業	区分	·	ソフト	,
2	事業名	スオ	ペーツ施設管理運	営事業	È											
		スポーツ:	- ツ推進計画に基づき、市民が、市民体 プール・忍頂寺スポーツ公園及び運動 H													方向性 込み F度比)
	目的 及び	育館・プ		 *、市民が、市民体 ーツ公園及び運動 29 容 ウンド、テニスコートの利用等の管理 												継続
	概要	活動をす 増進を図	ることにより、体力の向 る。	可上と健	康の	度								-	H31 年度 H32	継続継続
								方向性	継続	事業費	402.0	うち市負担) nor	- 0	年度 H33	継続
	±0.14.=0	+0.5		-m #2	-a. 19		(対	前年度比)		(百万円)	493.0	(百万円	323	0.2	年度	.,
	担当課	部名	市民文化部	課名	スホ	<u></u>	グ雅	進課	会計区	分	一般	争亲	区分		ソフト	`
3	事業名	連動	助広場等営繕事業	<u> </u>												
		スポーツ	推進計画に基づき、高	2.李建江	陪宝			①数置	凯卦禾	託の実施					事業の の見 (対前年	込み
	目的 及び		しやすくなるよう、施設			H 29	内容	(D) ## ##		調査の実施	拖				H30 年度	継続
		福井市民	る。 民体育館の敷地内に、 の多目的トイレを新設す		易等利	年度									H31 年度	-
		, 13 E / 11 ° >		J 0					-	ale alle th	1				H32 年度	-
								方向性 前年度比)	新規	事業費	3.0	うち市負担:		3.0	H33 年度	-
	担当課	部名	市民文化部	課名	スポ	<u>'</u> '—''	ツ推	進課	会計区:	分	一般	事業	区分		ハー	ド

	取	組	3-2-2	スポーツ関	係団体	や指	導	者の	の育成) v x	
4	1	事業名	スポ	ーツ団体・指導者	育成.	事業												
			スポーツ扌	推進計画に基づき、地	也域スポ	ーツの			①指導	者講習	会•	研修会	の実施				事業の の見 (対前年	
		H 0/2		ポーツを支える人材の 体や老人クラブ等のb			H 29	内容		29年度 委員活		,					H30 年度	拡充
		概要		る団体、大学、企業等 3働により生涯スポー			年度										H31 年度	継続
			を図る。														H32 年度	継続
									与向性 前年度比)	拡充	-	葉費 (万円)	9.9	うち市負 (百万		9.9	H33 年度	継続
		担当課	部名	市民文化部	課名	スポ	<u>'</u> —"	/推	進課	会計区	分	-	一般	事	業区分		ソフ	,

1 心泉の似安		
まちの将来像	3	みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち
施策	3-3	文化芸術活動を支援し歴史と伝統を継承する
施策の 方向性	チを進む	興ビジョンに基づき、市民の主体的な文化活動や交流を支援するとともに、子どもたちへの多様なアプロー めるなど、新しい担い手の発掘と育成を図ります。また、歴史遺産の保存と活用を推進し、拠点施設の機能 図り、市民の郷土愛を育むことで、歴史文化遺産を発展的に継承します
	1	市民との協働による文化のまちづくり
	2	★ 文化芸術とふれる・感じる・つながる「場」づくり
取 組	3	★ 未来へ向けた文化芸術の担い手の育成
★:重点プラン	4	★ 歴史遺産の保存・継承
該当取組	5	郷土への愛着心とブランド形成
	6	
	7	

2 実施計画 ★:重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業 取 組 3-3-1 市民との協働による文化のまちづくり 事業名 文化芸術振興補助事業 事業の方向性 伝統芸能の保護、若手芸術家の育成支援な の見込み ど、文化芸術の振興につながる取組みを行う (対前年度比) 事業に対し、経費の一部を補助する。 ①茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員 内 H30 会の意見をもとに対象事業の審査を行い、選考事 継続 目的 【関連取組:3-3-2 文化芸術とふれる・感じ 容 年度 29 年 業に対し補助金を交付 及び る・つながる「場」づくり】 H31 概要 継続 度 【関連取組:3-3-3 未来へ向けた文化芸術 年度 の担い手の育成】 H32 継続 【関連取組:3-3-5 郷土への愛着心とブラン 年度 ド形成】 事業費 方向性 (対前年度比) うち市負担分 H33 継続 0.8 0.8 継続 (百万円) 年度 (百万円) 担当課 部名 市民文化部 課名 文化振興課 会計区分 般 事業区分 ソフト 【再掲】文化振興事業 2 事業名 文化関係団体や文化振興財団と連携して芸 術文化に関係する事業を実施することによ 事業の方向性 の見込み ①美術展等の各種文化事業の開催 (対前年度比) り、広く市民文化の向上を図るとともに文化関 ②文化芸術推進市民会議、文化振興施策推進委 係団体の活動を促進させる。 員会との連携 内 H30 目的 継続 容 ③立命館いばらきフューチャープラザグランドホー 年度 29 年 【関連取組:3-3-2 文化芸術とふれる・感じ ルを利用する事業に補助金を交付 H31 概要 る・つながる「場」づくり】 継続 度 ④こども対象の体験型芸術講座の開催 年度 【関連取組:3-3-3 未来へ向けた文化芸術 H32 の担い手の育成】 継続 年度 【関連取組:3-3-5 郷土への愛着心とブラン うち市負担分 (百万円) 方向性 (対前年度比) **事業費** H33 ド形成】 拡充 (104.7)(104.7)継続 (百万円) 年度 文化振興課 担当課 部名 市民文化部 課名 会計区分 一般 事業区分 ソフト 事業名 【再掲】吹奏楽団·少年少女合唱団育成活動事業 3 事業の方向性 本市の音楽文化の振興と青少年の健全育成 の見込み (対前年度比) を図ることを目的に、吹奏楽や合唱において 市民の音楽活動の充実に努めるとともに音楽 ①吹奏楽団・少年少女合唱団の定期演奏会の開 内 н H30 文化の向上を図る。 継続 目的 容 催 年度 29 及び 年 H31 概要 【関連取組:3-3-2 文化芸術とふれる・感じ 継続 度 年度 る・つながる「場」づくり】 H32 【関連取組:3-3-3 未来へ向けた文化芸術 継続 年度 の担い手の育成】 事業費 方向性 (対前年度比) うち市負担分 H33 継続 (3.4)(3.4)継続 (百万円) (百万円) 年度 担当課 市民文化部 課名 文化振興課 ソフト 部名 会計区分 -般 事業区分

4	事業名	【再	掲】市立ギャラリー	運営	事業											
			品を展示することによりで 」作及び鑑賞活動を促												の見	方向性 .込み 手度比)
	目的 及び		民文化の振興を図る。	匹し、天	END &	H 29	内容		ラリーの	運営	含及び企	全画展の	開催		H30 年度	継続
			組:3-3-2 文化芸術と がる「場」づくり】	ふれる	・感じ	年度									H31 年度	継続
		2 2.4%	7.2.001 2 () 1											_	H32 年度	継続
								方向性 対前年度比)	継続		業費 「万円)	(5.8)	うち市負担分 (百万円)	(2.1	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	文	化挂	辰月	興課	会計区	分		一般	事業	区分	ソフ	<u>۲</u>	
5	事業名	【再	掲】芸術を活用した	たまち [、]	づくり扌	隹迮	έĘ	事業								
		し、芸術展を図る	れやまちの課題解決に 文化都市として茨木市 。 営については、市内の	のさらた	さる発										の見	方向性 ,込み 手度比)
	目的		よる実行委員会形式で			H 29	内容	<mark>内</mark> ①アー	トプロジ	ェク	トの実	施			H30 年度	継続
	及び 概要		組:3-3-2 文化芸術と がる「場」づくり】	ふれる	・感じ	年度									H31 年度	継続
		の担い手	組:3-3-3 未来へ向け の育成】												H32 年度	継続
		【関連取 ド形成】	組:3-3-5 郷土への愛	き着心と	ブラン			方向性 対前年度比)	継続		業費 「万円)	(3)	うち市負担分(百万円)	(3	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化挂	辰月	興課	会計区	分		一般	事業	区分	ソフ	7

取	組	3-3-2	★ 文化芸術と	ふれる	· 感じ	る•	-	ながる	場」つ			フラン診	<u> </u>	What'	<u> </u>	2 7 ¥ 11/2	<u> </u>
6	事業名	福祉	文化会館・市民総	総合セ	ンター	運	営	事業									
		市民福祉	の増進及び文化教養	の向上	を図											の見	方向性 込み 年度比)
	目的	関する事	体や文化振興財団が 業を実施する拠点とな			H 29	内容	①2館の	り維持領	9理	及び指	定管理				H30 年度	継続
	概要		施設の建設等につい	ては、引	き続	年度										H31 年度	継続
		き検討する	వం.												H32 年度	継続	
							方向性 対前年度比)	継続		業費 万円)	231.9		市負担分 万円)	206.9	H33 年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	文	化	辰勇	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	١	
7	事業名	市立	ギャラリー運営事	業													
			を展示することにより													の見(対前:	方向性 込み 年度比)
			乍及び鑑賞活動を促 民文化の振興を図る。	進し、美	: 術を	H 29	内容	①ギャラ	ラリーの	運営	及び	企画展の	開	催		H30 年度	継続
			1:3-3-1 市民との協	5文化	年度										H31 年度	継続	
		のまちづく	(9)												H32 年度	継続	
								方向性 対前年度比)	継続		業費 万円)	5.8		市負担分 万円)	2.1	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化技	長身	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	<u>-</u>

9 事業名 富士正晴記	でもらうことにより、 もらう機会とするた - 」を実施する。	より、文化芸 29 つるため、「ま で 29 年度 文化振 第名 文化振 学を行い、資 1	容をを対し、	て鑑賞する 継続 (産 会計区分)	5万円) 0.1 一般 男する資料の収集	ツアー」を実施 (百万円) (百万円) (百万円) (東業区分 集・整理・保存	の見 (対前4 H30 年度 H31 年度 H32 年度 D.1 年度 ソフフ	方向み比) 継続 継続 継続 を
日的	でもらうことにより、 もらう機会とするた - 」を実施する。	より、文化芸 さため、「ま 29 で 文化 表 29 年度 文化 振 で 文化 振 で な行い、資 で 資 を行い、別 の 公開、 29 年度 29 中度 29 中	容をを対し、	て鑑賞する 継続 『で 会計区分 こ正晴氏に に ま こ で 作成 会	「まちなかアート」 事業費 0.1 一般 関する資料の収集 よがき販売 レトワークへの参加	ツアー」を実施 (百万円) (百万円) (百万円) (東業区分 集・整理・保存	年度 H31 年度 H32 年度 H32 年度 H33 年度 グブ	継続継続という方向性は大きない。
概要 「	- Jを実施する。 - 文化部 課名 - 記念館事業 - の作家である富士集・整理・保存を行り行や、整理資料の	課名 文化振 富士正晴氏 字を行い、資 資料の公開、 129 4	内容 内容 内容 内容 内容 内容 内容 の の の の の の の の の の	本部に「ほ会計区分 二正晴氏にほうに時の絵は 一ジアムネッの連携による 資金の開催	5万円) 0.1 一般一般場する資料の収集よがき販売ットワークへの参加	(百万円) 事業区分 。・整理・保存 加、川端康成	年度 H32 年度 H33 年度 ソフフ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	継続という方向性により、一方の性により、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、
9 事業名 富士正晴記 目的 及び 概要 寄託を受けた郷土 に関する資料の収料整理報告書の刊講演会(年1回)を記 担当課 部名 教育 10 事業名 【再掲】文化 文化関係団体やな 術文化に関係するり、広く市民政を促 原団体の活動を促 関連取組:3-3-1 のまちづくり】	記念館事業 の作家である富士 集・整理・保存を行 引行や、整理資料の	課名 文化振 京富士正晴氏 学を行い、資 資料の公開、 4	内容 内容 内容 内容 内容 内容 内容 の の の の の の の の の の	本部に「ほ会計区分 二正晴氏にほうに時の絵は 一ジアムネッの連携による 資金の開催	5万円) 0.1 一般一般場する資料の収集よがき販売ットワークへの参加	(百万円) 事業区分 。・整理・保存 加、川端康成	年度 H33 年度 ソフリ 事業の見 (対前4 文 中30 年度 H31 年度	継続 方向性 込み 手度比) 継続
9 事業名 富士正晴記 目的 及び 概要 寄託を受けた郷土 に関する資料の収料整理報告書の刊講演会(年1回)を記 担当課 部名 教育 10 事業名 【再掲】文化 文化関係団体やな 術文化に関係するり、広く市民政を促 原団体の活動を促 関連取組:3-3-1 のまちづくり】	記念館事業 の作家である富士 集・整理・保存を行 引行や、整理資料の	課名 文化振 京富士正晴氏 学を行い、資 資料の公開、 4	内容 内容 内容 内容 内容 内容 内容 の の の の の の の の の の	本部に「ほ会計区分 二正晴氏にほうに時の絵は 一ジアムネッの連携による 資金の開催	5万円) 0.1 一般一般場する資料の収集よがき販売ットワークへの参加	(百万円) 事業区分 。・整理・保存 加、川端康成	### 年度	方向性込みません。
9 事業名 富士正晴記 目的 及び 概要 寄託を受けた郷土 に関する資料の収料整理報告書の刊講演会(年1回)を記 担当課 部名 教育 10 事業名 【再掲】文化 文化関係団体やな術文化に関係するり、広く市民政を促 係団体の活動を促 (関連取組:3-3-1 のまちづくり】	記念館事業 の作家である富士 集・整理・保存を行 引行や、整理資料の	富士正晴氏 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	中で 「富告書士」と 「全国の 「会会」では では では では では では では では では では	ご正晴氏に関係の作成に正晴の絵に一ジアムネッの連携によるの開催	 関する資料の収集 よがき販売 ルトワークへの参加	·整理·保存 加、川端康成	事業の の見 (対前4 文 H30 年度 H31 年度	方向性込みに乗り、継続
目的 及び 概要 寄託を受けた郷土に関する資料の収料整理報告書の刊講演会(年1回)を: 担当課 部名	の作家である富士 集・整理・保存を行 引行や、整理資料の	字を行い、資 資料の公開、 29 年	内容 報告書士 と 注 第 注 注 注 注 注 注 注 注 注 重	きの作成 こ正晴の絵に ージアムネッ の連携によ ほ会の開催	よがき販売 ットワークへの参加	加、川端康成	の見 (対前 ⁴ 大 (対前 ⁴ 円30 年度 円31 年度	込み 年度比) 継続
目的 及び 概要 に関する資料の収料整理報告書の刊講演会(年1回)を対	集・整理・保存を行 行や、整理資料の	字を行い、資 資料の公開、 29 年	内容 報告書士 と 注 第 注 注 注 注 注 注 注 注 注 重	きの作成 こ正晴の絵に ージアムネッ の連携によ ほ会の開催	よがき販売 ットワークへの参加	加、川端康成	の見 (対前 ⁴ 大 (対前 ⁴ 円30 年度 円31 年度	込み 年度比) 継続
目的 及び 概要 に関する資料の収料整理報告書の刊講演会(年1回)を対	集・整理・保存を行 行や、整理資料の	字を行い、資 資料の公開、 29 年	内容 ③ミュー 学館と ⑤企画	ージアムネッ の連携によ 食会の開催	ルトワークへの参加		年度 H31 年度	
世当課 部名 教育 10 事業名 【再掲】文化 文化関係団体や文術文化に関係するり、広く市民文化の係団体の活動を促 「関連取組:3-3-1のまちづくり】	実施する。	度	⑤企画				年度	継続
10 事業名 【再掲】文化 文化関係団体や文 術文化に関係するり、広く市民文化の 係団体の活動を促 【関連取組:3-3-1 のまちづくり】		-	+ - - - - - - - - - -					
10 事業名 【再掲】文化 文化関係団体や文 術文化に関係するり、広く市民文化の 係団体の活動を促 【関連取組:3-3-1 のまちづくり】			方向性			ち市負担分	年度 H33	継続継続
文化関係団体や文 術文化に関係する り、広く市民文化の 係団体の活動を促 関連取組:3-3-1 のまちづくり】	総務部課名	課名中央図	(対前年度比)	会計区分	5万円) 2.0 一般	事業区分	2.0 年度 ソフ	
術文化に関係するり、広く市民文化の係団体の活動を促 関的及び概要 【関連取組:3-3-1 のまちづくり】								
及び 概要 【関連取組:3-3-1 概要 のまちづくり】	事業を実施するこ)向上を図るとともん	することによ ともに文化関	②文化		重文化事業の開作 市民会議、文化振		の見(対前名	方向性 込み 年度比)
【関連取組:3-3-3		働による文化 29 年度	容③立命ルを利	育館いばらき 用する事業	フューチャープラ に補助金を交付 験型芸術講座の	•		継続継続
の担い手の育成】 【関連取組:3-3-5							H32 年度	継続
ド形成】	M.工. ♥/及有化		方向性 (対前年度比)			うち市負担分 (百万円) (10	4.7) H33 年度	継続
担当課 部名 市民	文化部 課名	課名 文化振	長興課	会計区分	一般	事業区分	ソフ	١
11 事業名 【再掲】吹奏	逐楽団·少年少	三少女合唱団育	成活動	事業				
本市の音楽文化のを図ることを目的に市民の音楽活動の	、吹奏楽や合唱は	合唱において るとともに音楽	+ () n/2 ==			·베상호 스 o F	の見 (対前年	方向性 込み 年度比)
目的 文化の向上を図る		H 29 年	内(1)吹奏	《采団・少牛	少女合唱団の定	:州谀交会の	年度 H31	継続継続
のまちづくり】 【関連取組:3-3-3	5	期による又化 度					年度 H32 年度	継続
の担い手の育成】	市民との協働に。	た文化芸術		7	事業費 (3.4)	うち市負担分 (で	H33 年度	継続
担当課 部名 市民	市民との協働に。		方向性 (対前年度比)		5万円) (3.4)	(百万円) '	1-72	

12	事業名	【再	掲】文化芸術振興	補助事	業										
		ど、文化	その保護、若手芸術家の芸術の振興につながる 大し、経費の一部を補助	取組み				①苯士	古坦安	小貴刑小	益活動支援	× ★ ★ → → → → → → → → → → → → → → → → →	工禾呂	事業の の見 (対前4	込み
	目的 及び		組:3-3-1 市民との協	働による	文化	H 29	内容	会の意	見をもと		業の審査を			H30 年度	継続
	概要		組:3-3-3 未来へ向け	た文化	芸術	年度		来位为	O 1111 <i>9</i> 33	26.211				H31 年度	継続
			÷の育成】 組:3-3-5 郷土への愛	き着心とこ	ブラン									H32 年度	継続
		ド形成】					方向性 対前年度比)	継続	事業費		ち市負担分 百万円)	(0.8)	H33 年度	継続	
	担当課	部名	市民文化部	文	化	辰月	興課	会計区:	分	一般	事業区	分	ソフ	F	
13	事業名	◎【再	掲】芸術を活用した	たまちつ	づくり扌	隹迮	έĘ	事業							
		し、芸術展を図る	でやまちの課題解決に 文化都市として茨木市 。 営については、市内の	のさらな	る発									事業の の見 (対前年	込み
	目的	の協働に	よる実行委員会形式で	で実施す	る。	H 29	内容	マ マーI	トプロジ	ェクトの実	施			H30 年度	継続
	及び 概要	のまちづ				年度								H31 年度	継続
		の担い手												H32 年度	継続
		【関連取済 ド形成】	組:3-3-5 郷土への愛	き着心とこ	ブラン			方向性 対前年度比)	継続	事業費 (百万円)		ち市負担分 百万円)	(3)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰月	興課	会計区	分	一般	事業区	分	ソフ	7

耳	10 組	3-3-3	★ 未来へ向け	た文化	之芸術	の:	担	い手の	育成	★: 重点	2 2 v 10x		· • =	<u> </u>	7 × 10×	<u> </u>
14	事業名	吹奏	楽団・少年少女会	合唱团	育成活	手動	力 <u>=</u>	事業								
		を図ることを	英文化の振興と青少さ と目的に、吹奏楽や	合唱にお	さいて										の見	方向性 .込み 拝度比)
		市民の音楽文化の向」	終活動の充実に努め とを図る。	<i>ಎ</i> ೭೭೪1	二百栄	H 29		内 ①吹奏 客 催	楽団・少	年少女合	・唱団の第	定期演	₹会0	り開	H30 年度	継続
	概要	【関連取組のまちづく	:3-3-1 市民との協	働による	文化	年度									H31 年度	継続
		【関連取組	-』 :3-3-2 文化芸術と 5「場」づくり】	ふれる・	感じ										H32 年度	継続
		2 3.84	V					方向性 対前年度比)	継続	事業費 (百万円)	3.4	うち市負担 (百万円		3.4	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	文	化	辰	興課	会計区	分	一般	事	《区分	}	ソフ	١	
15	事業名	◎ 文化	振興事業													
		術文化に関 り、広く市目	団体や文化振興財団 関係する事業を実施 民文化の向上を図る。 活動を促進させる。	すること	こよ					各種文化: 進市民会記			策推 词	進委	の見	方向性 .込み 拝度比)
	目的		5期を促進させる。 :3-3-1 市民との協	価ルテトス	マル	H 29			館いば	うきフュー			ランド	ホー	H30 年度	継続
	概要	のまちづく				年度				事業に補助 体験型芸					H31 年度	継続
		る・つながる	.5 5 2 文に安丽で 5「場」づくり】 :3-3-5 郷土への愛												H32 年度	継続
		ド形成】	.000 MIL 1073	C	, , •			方向性 対前年度比)	拡充	事業費 (百万円)	104.7	うち市負担		04.7	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰!	興課	会計区	分	一般	事	美区分	}	ソフ	<u></u>

16	事業名	⊚【雨	掲】芸術を活用した	シェナ	べくn t	化 计	自由	. 荣								
10	尹未在	住民交流 し、芸術 展を図る	ででまちの課題解決に 文化都市として茨木市	芸術を注のさらた	舌用		三字	*未							事業の の見 (対前年	込み
	目的 及び	の協働に	よる実行委員会形式で	で実施で	广 る。	H 29	内容	①アー	トプロジョ	こクトの実	施				H30 年度	継続
	概要	のまちづ	*			年度									H31 年度	継続
		る・つなな	組:3-3-2 文化芸術と ぶる「場」づくり】 20:23:5 郷土。の部												H32 年度	継続
		ド形成】	組:3-3-5 郷土への愛	で	ノフン			前年度比)	継続	事業費	(3)		万円)	(3)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰興	課	会計区分	}	一般		事業区分		ソフ	`
17	事業名	【再	掲】文化芸術振興	補助事	事業											
		ど、文化	色の保護、若手芸術家の 芸術の振興につながる けし、経費の一部を補助				①芳木	市提案が	公募型公	\$活動 巷	7揺事	工業 評価	委員	事業の の見 (対前 ^年	込み	
	目的 及び		組:3-3-1 市民との協	働による	る文化	H 29	内容	会の意		こ対象事					H30 年度	継続
	概要		組:3-3-2 文化芸術と	ふれる	·感じ	年度		201-213	O 1111-7-7 III.						H31 年度	継続
		【関連取	がる「場」づくり】 組:3−3−5 郷土への愛	着心と	ブラン										H32 年度	継続
		ド形成】						方向性 前年度比)	継続	事業費	(0.8)		万円)	(0.8)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化拮	辰興	課	会計区分	}	一般		事業区分		ソフ	`
18	事業名	川	#無成文学館運営	事業												
			民に川端文学に親しん 端康成ゆかりの資料の					①川端	康战文学	対館の運営	並 及で に営	食設無	表示 企画	ī 展	事業の の見 (対前 ^年	込み
	目的 及び		教養を高め、市民文化			H 29	内容	の開催	、併設ギ	ャラリーて 文学賞を	の企画			4720	H30 年度	継続
	概要	. ,	組:3-3-5 郷土への愛	着心と	ブラン	年度			. 10.50	,,,,,	1717 []				H31 年度	継続
		ド形成】													H32 年度	継続
								前年度比)	拡充	事業費	24.0		万円)	3.5	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	長興	課	会計区分	†	一般		事業区分		ソフ	`

Ą	仅 組	3-3-4	★ 歴史遺産 <i>0</i>	保存·	継承											
19	事業名	千拐	是寺菱ヶ谷遺跡史	跡整備	事業											
															事業のの見(対前な	込み
			,		H 29 年		①埋蔵 ②科学				338万円			H30 年度	完了	
	概要	史跡指定	是寺菱ヶ谷遺跡の歴史的資産としての 評価するために調査を行い、北部地 E化の一つの拠点としても活用するた が指定に向けて取り組む。												H31 年度	-
		【関連取約	且:5-6-4 市北部地域	或の魅力	向上】										H32 年度	-
								方向性 前年度比)	継続		業費 「万円)		市負担分 百万円)	1.9	H33 年度	-
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教	育振	興課	会計区	分		一般	事業区	分	ハー	ド

		- l+ 11		, _— _	展示充実事業											
20	事業名	(の キリ	ンダン 遺物 史料館	機不見	九夫事	·苿										
															の見)方向性 見込み 年度比)
	目的 及び		・リシタン遺物の収集保 と財の展示公開を図り、			H 29	内容	0 , 4,4,	1.4	影による史 点) 500万		及て	が複製品	製作	H30 年度	継続
	概要	や複製品 PR映像を	品製作、海外からの来館 と制作。	館者に向	可けた	年度									H31 年度	継続
										本					H32 年度	完了
			I					方向性 前年度比)	継続	事業費	5.0		市負担分	5.0	H33 年度	_
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振	興課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	1
21	事業名	歴史	史的建造物等保存	活用扌	推進事	業	(神	■社•寺	院など)					_	
		歴史的建	建造物の代表的なもの	として神	社(81										の見)方向性 見込み 年度比)
	目的		内社11社) や寺院(109 本市の風土・文化・景			H 29	内容		歷史的發	建造物調	査 82	万円	I		H30 年度	臨時 拡充
	及び 概要		から、市民が歴史的建 ・深め、地域での保存と			年度									H31 年度	完了
		みを実行	rできるよう調査・啓発を	と行う。											H32 年度	-
								方向性 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	0.8		市負担分	0.8	H33 年度	_
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振	長興課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	1
22	事業名	/														
		又1	化財保護啓発事業													
					聚山。			①各種 実	:展示(テ	ー マ展・1	È画展•		ナー展)	の充	の見)方向性 込み 年度比)
	目的	文化財資文化財活	資料等の調査・保存指 に関する情報の積極的	導及び!! な発信!	こより、	H 29		実 ②文化		案内板設[ナー展)	の充	の見	込み
		文化財資 文化財に 市民の歴 醸成を図		導及び な発信! な発生!	こより、 愛の			実 ②文化 ③文化 ④資料	財説明 財専門で 収集の2	案内板設[置 /作成の				の見 (対前: H30	し込み 年度比)
	目的及び	文化財資 文化財協 市民の歴	資料等の調査・保存指さ に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及	導及び な発信! な発生!	こより、 愛の	29 年		実 ②文化 ③文化 ④資料	財説明 財専門で 収集の2	案内板設け 研修 ガイドライン	置 /作成の				の見 (対前: H30 年度 H31	は 生度比) 拡充
	目的及び	文化財資 文化財に 市民の歴 醸成を図	資料等の調査・保存指さ に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及	導及び な発信! な発生!	こより、 愛の	29 年	容	実 ②文化 ③文化 ④資料	財説明 財専門で 収集の2	案内板設け 研修 ガイドライン	置 /作成の	ため			の 対前: H30 年度 H31 年度 H32 年度	拡充 拡充
	目的及び	文化財資 文化財に 市民の歴 醸成を図	資料等の調査・保存指さ に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及	導及び な発信! な発生!	こより、 愛の	29 年度	容(対	実 ②文化 ③文化 ④資料 ⑤竜王	財説明 財専門研 収集の 山に関す	案内板設置 研修 ガイドライン する調査・ 事業費 (百万円)	置 /作成の 研究	ため	の調査	研究	の (対前: H30 年度 H31 年度 H32 年度 H33	拡充 拡充 継続 継続
23	目的び概要	文化財資 文化財資 で 下民の歴 成 を図 る。	資料等の調査・保存指 に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及 別、文化財の保護・啓	算及び駅 な発信は び郷土 発を推立	こより、 愛の	29 年度	容(対	実 ②文化 ③文化 ④資料 ⑤竜王 方向性	財説明 財専門で 収集の 山に関う 拡充	案内板設置 研修 ガイドライン する調査・ 事業費 (百万円)	置 /作成の 研究 8.2	ため	市負担分野万円)	研究	の (対前: H30 年度 H31 年度 H32 年度 H33 年度	拡充 拡充 継続 継続
23	目的び概要担当課	文化財資に 文化財の を図 大市醸成 る。 部名 史	資料等の調査・保存指 に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及 間の、文化財の保護・啓 教育総務部 弥郡山宿本陣管理	等及び原 な発信し び郷土発を推立 課名	こより、 愛の 進 す 社会	29 年度	容育振	実 ② 文化 化 《 ③ 文 《 ④ 资 音 王 》	財説明 財専門で 収集の 山に関う 拡充	案内板設置 研修 ガイドライン する調査・ 事業費 (百万円)	置 /作成の 研究 8.2	ため	市負担分野万円)	研究	の (対前・ H30 年度 H31 年度 H32 年 H33 年 (対前・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	拡充 拡充 継続 継続
23	目及概 担当 業 名 目的	文文市醸る。 ・ 文文市醸る。 ・ 本名 史理理理は ・ 財計	資料等の調査・保存指 に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及 因り、文化財の保護・啓 教育総務部 弥郡山宿本陣管理 である郡山宿本陣(椿の 軍策定も視野に入れた	算及び開 な発信にび郷土 発を推立 事業 の本陣)の 適切な続	こ愛生社会の生産を受け、	29年度 教 1	容(対	実 ② 文化 ② 文化 ② 文化 ② 文化 图 章王 与向性 题 課	財説明明明収集のスームに関うない。	案内板設置 研修 ガイドライン する調査・ 事業費 (百万円)	置 /作成の 研究 8.2 一般	た。 (百	市負担分 1万円) 事業区	研究 8.2 分	の (対前・ H30 年度 H31 年度 H32 年度 H33 年度 グ対前・ H30 年度	払み 年度比) 拡充 拡充 継続 継続
23	目的びの要担当課	文文市醸る。 第 史理に 野 単 野 単 野 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単	資料等の調査・保存指さ に関する情報の積極的 歴史文化意識の高揚及 関り、文化財の保護・啓 教育総務部 弥郡山宿本陣管理	算及び帰なで な発信 は なが郷を推立 ま 本切の通じ はをのの通じ	こより、 の 生 て に 要 は 、 な の は た の に な の に は の に は に な の に は に な の に は に な の に は に な に な に な に な に な に な に な に な に な	29 年度 教 刊	容が対抗の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	実 ② 文化 ② 文化 ② 文化 ② 文化 图 章王 与向性 题 課	財説明明明収集のスームに関うない。	案内板設け 研修 がイドライン する調査・ (百万円)	置 /作成の 研究 8.2 一般	た。 (百	市負担分 1万円) 事業区	研究 8.2 分	の (対 H30 年 H31 年 H32 年 H33 年 ア が H30 H30 H31 H30 H31 H30 H31 H30 H31 H31 H31 H31 H31 H31 H31 H31	払売 拡充 抵売 継続
23	目及概 当 業 名 目及び	文文市醸る。	資料等の調査・保存指さ に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及 関か、文化財の保護・啓 教育総務部 教育総務部 が郡山宿本陣管理 である郡山宿本陣(椿の 保存に努め、公開事業	算及び帰なで な発信 は なが郷を推立 ま 本切の通じ はをのの通じ	こより、 の 生 て に 要 は 、 な の は た の に な の に は の に は に な の に は に な の に は に な の に は に な に な に な に な に な に な に な に な に な	29年度 教 1 29年	容 次	実 ② 文文 《 ③ 文文 》 《 ④ 简 电 # 表	財説明明のカースのは、対象の対象を表する。	案内板設性 新修りがある。 事業費 (百分) である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	置 /作成の 研究 8.2 一般	た。 (百	市負担分 1万円) 事業区	研究 8.2 分	の見 (対 H30 年 H31 年 H32 年 第 の前 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	込み 生産 拡充 拡充 継続 は応え 総続 につ につ につ につ につ につ につ につ
23	目及概 当 業 名 目及び	文文市醸る。	資料等の調査・保存指さ に関する情報の積極的 医史文化意識の高揚及 関か、文化財の保護・啓 教育総務部 教育総務部 が郡山宿本陣管理 である郡山宿本陣(椿の 保存に努め、公開事業	算及び帰なで な発信 は なが郷を推立 ま 本切の通じ はをのの通じ	こより、 の 生 て に 要 は 、 な の は た の に な の に は の に は に な の に は に な の に は に な の に は に な に な に な に な に な に な に な に な に な	29年度 教 1 29年	容が対し、対し、大学を持ち、大学をものでは、ため、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ち、大学を持ちには、ため、大学を持ちには、ため、大学を持ちには、ため、大学を持ちには、ため、大学を持ちには、ため、大学を持ちには、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、ため、	実 ② 文化 ② 文化 ② 文化 ② 文化 图 章王 与向性 题 課	財説明明明収集のスームに関うない。	案内板設け 研修 がイドライン する調査・ (百万円)	置 /作成の 研究 8.2 一般	た (官)	市負担分 1万円) 事業区	研究 8.2 分	の (対 130 年 131 年 132 年 133 年 133 年 133 年 133 (対 130 131 133 133 133 133 133 133	放射 放射 放射 放射 放射 放射 放射 放射

24	事業名	市區	内遺跡調査内業整 1	理事第	É												
																	方向性 込み 拝度比)
	目的 及び		を成果の公開活用を推 面をもとに未整理の調査			H 29	内容	①市内	遺跡調る	査・戸	内業整	理業務	委託	£ 1,707	万円	H30 年度	継続
	概要		文化財の啓発等を行う		で筆	年度										H31 年度	継続
																H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続		業費 万円)	17.1		市負担分	17.1	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	,
25	事業名	埋產	、	存活用	月推進	事	業										
																	方向性 込み F度比)
	目的		をによる出土品の適正な ため、収蔵庫建設を含			H 29	内容	①出土	遺物台	長等	整理作	作成業務	务委	託 1,41	5万円	H30 年度	継続
	及び 概要		蔵庫のあり方や活用力)活用を推進する。	法を研	究し、	年度										H31 年度	継続
																H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続		業費 万円)	14.2		市負担分	7.1	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	育振	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	F
26	事業名	市5	史収集資料保存活	用事業	É												
								②収集	・史料調3 ・史料の(での事業)	一 呆存	•活用						方向性 込み 拝度比)
	目的 及び	世に引き	歴史資料を市民の共有。 :継ぐことを目的として、	継続的	な史	H 29	内容	4)資料	日録・シ	ステ	ムの雪		カキ	1)		H30 年度	継続
	概要		こ取り組むとともに、市5 7集した史料の保存・活			年度		⑥所蔵	資料の- に向けて	一元	化	(所有者	<u></u>			H31 年度	継続
								3 .2.7/1								H32 年度	継続
								5向性 前年度比)	臨時 拡充		業費 万円)	14.0		市負担分	14.0	H33 年度	継続
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会	教育	旨振	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	Γ

]	取組	3-3-5	郷土への愛	着心と	_ブラン	バ	形	成								
27	事業名	芸術	を活用したまちつ	づくり推	進事	美										
		し、芸術文 展を図る。 また、運営	やまちの課題解決に 化都市として茨木市 については、市内の	が 芸術団	さ発 体と市										の見	方向性 .込み 年度比)
	目的 及び	の協働に	よる実行委員会形式	で実施す	トる。	H 29	内容		トプロジ	ェク	トの実施	衐			H30 年度	継続
	概要	【関連取組のまちづく	1:3-3-1 市民との協 50】	5文化	年度									H31 年度	継続	
		る・つなが	1:3-3-2 文化芸術と る「場」づくり】												H32 年度	継続
		【関連取組の担い手の	1:3-3-3 未来へ向り の育成】	けた文化	芸術			方向性 前年度比)	継続		事業費 5万円)	3.0	ち市負担分 (百万円)	3.0	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化扎	辰興	具課	会計区	分	_	一般	事業区	公分	ソフ	<u>۱</u>

28	事業名	【再	掲】川端康成文学	館運営	営事業										
			民に川端文学に親しん					Фин	± 4 ± 2	4 Mr. 0. VIII.	K T ~ 10 24.	-n.□ - ^		事業の の見 (対前年	込み
	目的 及び		端康成ゆかりの資料の 教養を高め、市民文化			H 29	内	の開催	、併設ギ	≃罪の連言 ャラリーて 文学賞を	の企画原	設展示、企 展を開催	三回展	H30 年度	継続
	概要	. ,	組:3-3-3 未来へ向け	た文化	芸術	年度			V 14500.	人士貝で	用性			H31 年度	継続
			の育成】	70,70	12411									H32 年度	継続
					П			向性 (有度比)	拡充	事業費	(24)	うち市負担分 (百万円)	(23.5)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰興	課	会計区分	}	一般	事業区	分	ソフト	`
29	事業名	【再	掲】文化振興事業												
		術文化に り、広く市	係団体や文化振興財団 工関係する事業を実施 可民文化の向上を図る	すること	によ					↑種文化§ 進市民会詞		催 辰興施策推	推委	事業の の見 (対前年	込み
	目的)活動を促進させる。	圧 リァ トゥ	7 - 11 / 1 / 1	H 29		員会との ③立命		きフュー	チャープ・	ラザグラン	ドホー	H30 年度	継続
	及び 概要	のまちづ	組:3-3-1 市民との協 くり】 組:3-3-2 文化芸術と			年度				業に補助 本験型芸				H31 年度	継続
		る・つなな	組:3-3-2 又化云州と がる「場」づくり】 組:3-3-3 未来へ向け											H32 年度	継続
			祖:3-3-3 木米へ同り 三の育成】	/CX1L	云 柳			「 向性 前年度比)	拡充	事業費 (百万円)	(104.7)	うち市負担分 (百万円)	(104.7)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化技	長興:	課	会計区分	}	一般	事業区	分	ソフ	,
30	事業名	【再	掲】文化芸術振興	補助事	事業					•		•	•		
		ど、文化	Eの保護、若手芸術家の芸術の振興につながる 古、経費の一部を補助	取組み				① 苯士	古坦安 //	(首刊の)	+江勳士	援事業評	工禾昌	事業の の見 (対前年	込み
	目的 及び		組:3-3-1 市民との協	働による	る文化	H 29	内	会の意		こ対象事		抜事来評1 を行い、選		H30 年度	継続
	概要		組:3-3-2 文化芸術と	ふれる・	・感じ	年度		木に刈	い 間め 立	之义门				H31 年度	継続
		【関連取	がる「場」づくり】 組:3-3-3 未来へ向け	た文化	芸術									H32 年度	継続
		の担い手	の育成】		I			向性 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	(0.8)	うち市負担分 (百万円)	(0.8)	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	課名	文	化排	辰興	課	会計区分	}	一般	事業区	分	ソフト	`

3 過去の実施計画期間中で完了・廃止した事業(担当部課名は事業実施最終年度の名称)

耳	文 組	3-3-4	歴史遺産の	保存・	継承							
E1	事業名	**名 市史編さん事業(H28年度事業完了)										
	及び	市民の共 茨木市史 ジウムも実	』全10巻を刊行した。	歴史を言 全巻発	B録として残すため、市 刊の記念と編さん事業	「内全域の資 、及び調査	資料調査を行ない、 成果を市民に周知	、平成28年月 するため、「	度をもって『新修 司年度中にシンポ			
	担当課	部名	教育総務部	課名	社会教育振興課	会計区分	一般	事業区分	ソフト			

「肥泉の帆安		
まちの将来像	3	みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち
施策	3-4	観光資源の活用と創出で魅力あるまちづくりをすすめる
施策の 方向性	「楽しい」	D自然、歴史、文化、地域で生み出される特産品など豊富で魅力的な観光資源を最大限に活用し、市内外の人が訪れて と思ってもらえるよう、観光資源をつなぐ取組を推進します。さらに、観光協会と連携し、幅広い年代に応じた効果的な情 行い、わがまちに誇りを持てる、観光をいかしたまちづくりを進めます。
	1	★ 観光資源の発掘とネットワーク化の推進
	2	観光情報の発信を強化
取 組	3	★ 官民協働で観光事業を推進
★:重点プラン	4	
該当取組	5	
	6	
	7	

2	実施計画	Ξ								★:重点	プラン診		組、◎	重点フ	プラン該	当事業
	取組	3-4-1	★ 観光資源の	発掘。	ヒネット	マ	<u>-</u>	ク化の	推進							
1	事業名	◎ 観光	あるき事業													
		『長為 京初 维	3沿線において、沿約	泊白沁	'+										の見	方向性 込み 年度比)
		道事業者が	《石脉において、石脈 実行委員会を作り、 ハくことを目的とし、「	地域の	魅力	H 29				作成等に。 沿線での~				テング	H30 年度	継続
	概要		るき」のPR事業やイ			年度									H31 年度	継続
															H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	継続	事業費	0.2	うち市に	負担分 5円)	0.2	H33 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工党	労政	課	会計区	分	一般	1	事業区	分	ソフ	١
2	事業名	◎ 大阪	ミュージアム関係	事業												
			全体をミュージアム				_								の見 (対前 ⁴	方向性 込み 年度比)
	目的 及び 概要	よりまちの魅とし、本市に	資源を発掘・再発見 は力を内外に発信す こある魅力的な地域 ^登録物として登録し	ることを 資源を	目的 大阪	H 29 年度	内容	①各課	から事業	業提案を募	集				H30 年度 H31 年度	継続継続
			光推進を行う。	→	. 197 C										H32 年度	継続
								与向性 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	0.0		負担分 5円)	0.0	H33 年度	縮小
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工党	労政	課	会計区	分	一般	1	事業区	分	ソフ	١
3	事業名	◎【再掲	別資源活用・地場	或経済	活性化	化多	尾態	調査	事業							
			活性化へ繋げる「あ					①他市	他市等の状況調査、研究						の見	方向性 込み 年度比)
	目的 及び		ついて検討するため た性化実態調査」を写			H 29				地域経済活 結果の分 ^が			査の実	施	H30 年度	完了
	概要		:3-4-2 観光情報の :3-4-3 官民協働で			年度									H31 年度	-
		推進】		トッロノロナ	· / C				,				,		H32 年度	-
								与向性 前年度比)	継続	事業費	(5)		負担分 5円)	(5)	H33 年度	-
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工	労政	:課	会計区	分	一般	1	事業区	分	ソフト	

	W- 40	0.4.0	年8 ソノルギ +B の	~ <i>I</i> =-	F 34 /I.					▼:里只	ノフンジ	《当取組、《	ク里 尽 ノ	ノン政	
	取組	3-4-2	観光情報の		と強化										
4	事業名	【再	掲】観光推進事業	Ê											
		の観光情	を図り地域を活性化で 報の発信を行う。また している観光協会に补	、各種額	見光事									の見	方向性 込み 拝度比)
	目的 及び	し自主的な	といる観光協会にかな運営を支援するとと 体とも連携を図りなが	もに、そ	の他	H 29				ジ等で観光 補助金を2		発信		H30 年度	継続
	概要	推進する。	· •			年度								H31 年度	継続
		【関連取約 推進】	且:3-4-3 官民協働で	で観光事	業を		+	5向性		事業費		うち市負担分		H32 年度 H33	継続
								前年度比)	継続	(百万円)	(10.2)	(百万円)	(10.2)	年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工党	学政	課	会計区	分	一般	事業区	5分	ソフ	<u>۲</u>
5	事業名	【再	掲】地域魅力アッ	プイベ	ント創	出	育瓦	戈事業							
		観光客の	興及びブランド化を仮 誘致及び市の知名度	向上に	資する		内					ン推進委員		の見	方向性 込み 手度比)
	目的 及び 概要	イベントを を補助す	実施する事業に対し る。	、経費の)一部	H 29 年	容	, ,	もとに対助金をる		審査を行	テい、採択	事業に	年度 H31	継続継続
		【関連取約 推進】	柤:3-4-3 官民協働で	で観光事	業を	度								年度 H32 年度	継続
								万向性 前年度比)	継続	事業費 (百万円)	(4.5)	うち市負担分 (百万円)	(4.5)	Цээ	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工党	労政課 会計区分 一般 事業区分								١
6	事業名	【再	掲】資源活用・地域	或経済	活性化	′匕丿	€態	調査	事業						
		光施策」に	の活性化へ繋げる「え こついて検討するため)、「資源	活用・					況調査、研				の見	方向性 込み 拝度比)
	目的		活性化実態調査」を領		-	H 29				也域経済活 結果の分 ^渉		態調査の領	 尾施	H30 年度	完了
	及び 概要	ワーク化の				年度								H31 年度	-
		【関連取》 推進】	且:3-4-3 官民協働で	で観光事	業を			_ _		古光井		>++&IF.*		H32 年度	-
								了向性 前年度比)	継続	事業費	(5)	うち市負担分(百万円)	(5)	H33 年度	_
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工党	岁政	課	会計区	分	一般	事業区	经分	ソフ	١

	取 組	3-4-3	★ 官民協働で	:観光	事業を	推	進			人、玉か	X	(当取組、(9 垂 爪		□ Ŧ 未
7	事業名	◎ 観光	允推進事業												
		の観光情	を図り地域を活性化 報の発信を行う。また	、各種額	見光事									事業のの見(対前年	込み
	日的及び概要	業を実施している観光協会に補助金を交付 し自主的な運営を支援するとともに、その他 の関連団体とも連携を図りながら観光事業を								ジ等で観 補助金を		発信		H30 年度 H31	継続
		推進する	0	.強ル 【	度								年度 H32 年度	継続	
		【関連取組:3-4-2 観光情報の発信を強化						方向性 前年度比)	継続	事業費	10.2	うち市負担分 (百万円)	10.	Цээ	継続
	担当課 部名 産業環境部 課名						卢 政	(課	会計区	分	一般	事業区	区分	ソフ	\

8	事業名	茨	大フェスティバル事													
															の見)方向性 !込み 年度比)
		し、市民	我の高揚とみんなの郷」 の連帯感を高めるため	、市·商	T会	H 29		①南北の土・日)イベントカ る。	など	を、7月	下旬	H30 年度	継続
			光協会・青年会議所の 木フェスティバル協会 - ス			年度									H31 年度	継続
		で 加 庄 9	'ఎం												H32 年度	継続
								方向性 対前年度比)	継続	事業費	1 1 1 ()		市負担分 百万円)	11.	0 H33 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工	労政	文課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	١
9	事業名	VV	ばらき光の回廊事刻													
		1-241	소 소리다 : 전기/ 1급(대) 소		.,										の見)方向性 見込み 年度比)
		市•観光	を創出し、観光振興を 協会・商工会議所・青雪 合会で構成する実行	年会議院	折•商	H 29		①年末ションペ			急茨木市 実施	⋾駅	等でイル	ミネ	H30 年度	継続
			ネーションによる装飾			年度									H31 年度	継続
		1 2) () 2	, 30												H32 年度	継続
								方向性 対前年度比)	継続	事業費			市負担分 百万円)	26.	1 H33 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	iΙ	芳耳) 決課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	ト
10	事業名	地址	或魅力アップイベン	/ト創出	出育成	事	業									
		観光の振	長興及びブランド化を仮	₽進する	ため、			0#:1					<u> </u>	1 ^ 4	の見(対前)方向性 見込み 年度比)
	目的 及び	イベントを)誘致及び市の知名度 シ実施する事業に対し			H 29	内容	意見を	甲座業 もとに対 助金をる	象事業の	ションプラ ひ審査を行	プレ	に延安員、採択事	事業に	H30 年度	継続
	概要	を補助す	-			年度		X10 IIII.	77 M. C. /	~13					H31 年度	継続
		【関連取	組:3-4-2 観光情報の)発信を	強化】										H32 年度	継続
								方向性 計前年度比)	継続	事業費			市負担分 百万円)	4.	5 年度	継続
	担当課	部名	産業環境部	課名	商	工	芳耳) 決課	会計区	分	一般		事業区	分	ソフ	١
11	事業名	資源	原活用·地域経済剂	舌性化	実態	調了	主	事業								
			その活性化へ繋げる「え について検討するため					= '. '		況調査、					の見(対前:)方向性 見込み 年度比)
	目的 及び	地域経済	f活性化実態調査」を9	実施する	ó.	H 29 年	内容				活性化実分析・評価		調査の実	施	H30 年度 H31	完了
	概要	ワーク化	組:3-4-1 観光資源の の推進】 組:3-4-2 観光情報の			度									年度 H32	-
		以定以	pax・0 ェ 2 海死ノロ旧刊以。	ᄼᄱᇉ	. J2K L.]			方向性	継続	事業費			市負担分	5.	年度 0 H33	<u> </u>
	担当課	部名	産業環境部	課名	7'4	T 2	(文	対前年度比)	会計区	公百万円) 一般	(]	事業区		9 年度 ソフ	<u> </u>
	二二杯	וריונו	生不來如即	14年1	[P.		ルル	ΛHΛ	五日区	,,	川又		尹 未凸	/1	//	1

1 旭泉の似安		
まちの将来像	3	みんなの"楽しい"が見つかる文化のまち
施策	3-5	都市間の交流と国際化をすすめる
施策の 方向性		の姉妹都市を中心とした市民レベルの交流を促し、他地域の文化の理解を深めるとともに、さまざまな分野 化活動の交流を図ります。さらに、市民の異文化理解活動を支援し、国籍を超えた多彩な交流を進めます。
	1	都市間交流の促進
	2	地域国際化を推進するための環境整備
取 組	3	
★:重点プラン	4	
該当取組	5	
	6	
	7	

2 実施計画

★: 重点プラン該当取組、◎重点プラン該当事業

2	₹	E施計 回	븨								*	(:里点)	ノフンジ	《当月	収組、♡	り里点	プラン該	当事業
	取	組	3-5-1	都市間交流	の促	焦												
	1	事業名	姉妹	都市等との交流	事業													
			野での市」	内の姉妹都市等との 民レベルの交流を促り 解を深める。			H 29 年度	卢 容	①海外 ンプラン の ②国 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	流等) や 姉妹都 フェスラ	市ペー	の他の変われている。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	画· 甫助	書の交制度の	換等)	の見く対前の	方向性 込み 下度 臨拡 継 臨拡 職拡 時充
									方向性 対前年度比)	継続		事業費 百万円)	9.1		市負担分	9.	H33 年度	継続
		担当課	部名	市民文化部	課名	文	化	辰身	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	F
	2	事業名	茨木	市国際親善都市	協会社	甫助事	業											
		目のび	生との交流	等との交流や、在住タ 充事業を実施する茨ァ の活動を支援する。			H 29	卢 容	10. 5	大会、在	E住	外国人	と市民	との	遣や、ず 交流イ <i>^</i> ぬ会へ <i>0</i>	ベント	の見 (対前 ⁴ H30 年度	方向性込み手度比)継続
		概要	【関連取組		とを推進	する	年度		45%) D()	/\/\	(I) EI M	VANCE OF THE	3113 [/	way v	× 1111+5	H31 年度	継続
			ための環境	竟整備】													H32 年度	継続
									方向性 対前年度比)	縮小		事業費 百万円)	1.8		市負担分	1.8	H33 年度	継続
		担当課	部名	市民文化部	文	化技	辰身	興課	会計区	分		一般		事業区	分	ソフ	+	

★: 重点プラン該当取組、
 ・
 重点プラン該当事業

	取	組	3-5-2	地域国際化	とを推済	進する	たと	かの	D環境	整備		<u> </u>	, , ,			
(3	事業名	【再	掲】茨木市国際親	善都商	市協会	補	助	事業							
	姉妹都市等との交流や、在住外国人・留								①###	郑古笙	への声早	訪問団の派	净 & 本言	五フ	事業の の見 (対前 ^年	込み
		目的	生との交		巻を実施する茨木市国際親善					大会、在	E住外国人	と市民との 発親善都市	交流イベン	/ }	H30 年度	継続
		概要		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	赤の促進	£]	29 年 度		中已天	0E 7 SV	人八八八四四		<i>M</i>	m+9J	H31 年度	継続
					都市間交流の促進】										H32 年度	継続
									方向性 前年度比)	縮小	事業費 (百万円)	1 (1 ×)	市負担分 5万円)	(1.8)	H33 年度	継続
	担当課 部名 市民文化部 課名				文	:化	長興	課	会計区	分	一般	事業区分		ソフ	,	

4	事業名	地址	或国際化推進事業														
		古内で生	-活する外国人が生活	1 & t1	ハトゔ								って、本市		録	事業の の見 (対前年	込み
	目的	市民ハン	にはする不国人が主に ドブック等の刊行物の で可能な職員の配置な	多言語	化や、	H 29	内容	ニーズ	を把握し	J. 5	• • •	–	送付し、イ って住み			H30 年度	拡充
	概要		本人も共に生活できる			年度		づくりを	推進す	る						H31 年度	継続
		11 70														H32 年度	継続
								方向性 前年度比)	臨時 拡充	-	事業費 事万円)	2.2	うち市負担名	2	.2	H33 年度	継続
	担当課	部名	市民文化部	民文化部 課名 文					会計区	分		一般	事業	区分	•	ソフト	`